

令和7年度事業報告書

平成7年4月1日から令和8年3月31日まで

特定非営利活動法人 青少年の自立を支える青空の会

1 事業の実施

令和7年度の本法人の事業は、今年度も自立援助ホームふきのとう退所後で自立困難な青少年男女延べ20名をふきのとう及び職場において援助を行い、アフターケアなど援助を必要とする青少年への支援も行った。20歳以上の精神的サポートが必要な青少年においても就労先への職場訪問にて支援を行った。就労継続支援事業所と障害者グループホームと定期的にケース検討会を行うなど連携を行い見守り継続した。退居者及び支援者との交流においては、五月連休、お盆、お正月その他の連休に退居者がふきのとうに里帰りし、買い物等の同行支援、レクリエーション（ボウリング）などの親睦を深めた。里帰りできなかった退居者には、事務局から手紙や電話・メール等で現状把握と共に職場訪問などで激励し就労意欲につなげた。また、児童養護退所者の宿泊も受け入れ情報交換会などを行った。また今年度から地域子ども食堂への支援を開始。学習支援や活動に必要な食糧支援や事務的サポートを行った。

研究会活動では、里親に措置されている児童へのBBQ招待やキャンプカウンセリング及びクリスマス訪問を実施し心身の健康調査を実施し施設長と意見交換を行った。

相談支援活動においては、ふきのとうを退居した青少年の職場訪問を行い、悩み相談を実施した。また、不登校生を抱えている家庭からの電話相談、または親子面接にて今後の生活についての助言・カウンセリングを行った。将来、児童福祉関係施設に就労希望している若者と情報交換を行い助言等を行った。DVや経済的貧困によるひとり親家庭を支援している任意団体との研究会に参加し、運営等についての助言及び情報交換を行った。また、電話相談延べ18名に対してDVカウンセリング等の面談を行いあわせて食品や支援者団体から寄贈されたお米の提供を行った。

啓発事業では、機関紙の発行「青空通信、ふきのとうだより」（2回／年）、支援者への通信にて青少年の健全育成や女性の権利擁護への理解を求めた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	(A) 実施日時 (B) 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
青少年の自立 及び女性の権利 擁護を促進 する相談	青少年及び女性 の自立を促進 する活動	(A) 随時 (B) 事務局大分 市郊外 (C) 3名	(D) 青少年及 び障が者 女性延べ (E) 18名	174
青少年の自立 援助ホーム及 び女性の権利 擁護のための 生活援助事業	① 里帰り支援 ② 日常生活に ついての援 助・指導 ③ 職場の開拓	(A) 通年 (B) ふきのとう (C) 3名	(D) 自立援助 ホームを退居 し、その後も 自立支援を必 要とする男女	793

	④ 家庭環境の調整 ⑤ 医療・福祉関係機関との連携 ⑥ 自立援助ホームを退所した者に対する援助など ⑦ 緊急に生活の場を必要とする女性への支援 ⑧ 子ども食堂への支援		子ども食堂を利用する児童及び保護者 (E) 20 名	
事業の啓発、及び研修活動	広報活動(機関紙) 青空通信 ふきのとうだより	(A) 通年 (B) ふきのとう 公共施設 (C) 3 名	(D) 青空の会 会員等 (E) 200 名	475
子ども虐待を始め、子どもの健康で安全な生育環境を阻害する事実について調査、研究事業。	子どもの健全育成問題や女性の権利擁護について研究し情報を交換する 児童福祉施設退所者と情報共有	(A) 随時 (B) 事務局及び福祉施設 ・医療機関 ・青少年支援団体 (C) 10 名	(D) 全国の団体や一般市民に広く公 (E) 不特定多数	142

(2) その他の事業

計 1,584

事業名	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額 (単位: 千円)
バザー	実施しなかった		

決 算 報 告 書

第 22 期

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日 /

(特非) 青少年の自立を支える青空の会 /

大分市大字城原 1 7 2 6 - 6

活動計算書

[税込] (単位: 円)

(特非) 青少年の自立を支える青空の会

自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

正会員受取会費	90,000	
賛助会員受取会費	<u>156,000</u>	246,000

【受取寄付金】

受取寄付金		898,000
-------	--	---------

【その他収益】

受取 利息		<u>248</u>
-------	--	------------

経常収益 計		1,144,248
--------	--	-----------

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料 手当	720,000	
法定福利費	<u>281,618</u>	
人件費計	<u>1,001,618</u>	

(その他経費)

通信運搬費	11,000	
水道光熱費	304,837	
保 険 料	36,360	
雑 費	<u>230,428</u>	
その他経費計	<u>582,625</u>	

事業費 計

1,584,243

【管理費】

(人件費)

人件費計	<u>0</u>	
------	----------	--

(その他経費)

減価償却費	751,238	
支払手数料	275	
雑 費	<u>12,276</u>	
その他経費計	<u>763,789</u>	

管理費 計

763,789

経常費用 計

2,348,032

当期経常増減額

△1,203,784 /

【経常外収益】

経常外収益 計	0
---------	---

【経常外費用】

経常外費用 計	<u>0</u>
---------	----------

税引前当期正味財産増減額	<u>△1,203,784</u>
--------------	-------------------

当期正味財産増減額	<u>△1,203,784</u>
-----------	-------------------

前期繰越正味財産額	<u>3,005,850</u>
-----------	------------------

次期繰越正味財産額	<u><u>1,802,066</u></u> /
-----------	---------------------------

【活動計算書の注記】

貸借対照表

(特非) 青少年の自立を支える青空の会

[税込] (単位: 円)
令和 8年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		短期借入金	622,000
現 金	75	流動負債合計	622,000
普通 預金	96,729	負債合計	622,000
大分/大在	(86,729)	正 味 財 産 の 部	
ゆうちょ/福岡貯金事務センター	(10,000)	前期繰越正味財産	3,005,850
現金・預金 計	96,804	当期正味財産増減額	△1,203,784
流動資産合計	96,804	正味財産合計	1,802,066
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建 物	1,369,312		
建物付属設備	770,169		
什器 備品	187,781		
有形固定資産 計	2,327,262		
固定資産合計	2,327,262		
資産合計	2,424,066	負債及び正味財産合計	2,424,066

【貸借対照表の注記】

財 産 目 録

(特非) 青少年の自立を支える青空の会

[税込] (単位:円)
令和 8年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金	75	
普通 預金	96,729	
大分/大在	(86,729)	
ゆうちょ/福岡貯金事務センター	(10,000)	
現金・預金 計	<u>96,804</u>	
流動資産合計		96,804

【固定資産】

(有形固定資産)

建 物	1,369,312	
建物付属設備	770,169	
什器 備品	<u>187,781</u>	
有形固定資産 計	<u>2,327,262</u>	
固定資産合計		<u>2,327,262</u>
資産合計		2,424,066

《負債の部》

【流動負債】

短期借入金	<u>622,000</u>	
流動負債合計		<u>622,000</u>
負債合計		<u>622,000</u>
正味財産		<u>1,802,066</u>

【財産目録の注記】